

『豊島区立地域文化創造館条例の一部を改正する条例について』などを可決



千早地域文化創造館完成予想図
所在地:豊島区千早2-35-12

現在、中東情勢の悪化及び長期化により、原油・ナフサ等を原料とする建設資材等の価格高騰及び供給不足が発生し、区内中小事業者の経営や区民生活に深刻な影響を及ぼしている。ナフサ及びシンナー原料となるトルエンやキシレンの供給の偏りや流通段階での目詰まりを起因とする資材不足や価格高騰の影響により、塗装工事、防水工事等の中小事業者が事業を継続できず、廃業を余儀なくされた事例もある。さらに、本問題は契約、住宅、消費生活、中小企業支援など複数の分野にまたがる課題であり、印刷業やプラスチック関連産業など原油・ナフサ由来資材を使用する幅広い事業者に影響を及ぼすとともに、工事遅延や価格上昇は区民生活にも影響を与えることが懸念される。よって、資材供給の安定化、価格転嫁の促進、中小事業者支援の充実を図ることに

可決した意見書(要旨)
中東情勢による原油・ナフサ等を原料とする建設資材等の価格高騰及び供給不足への対応を求める意見書

令和8年第2回定例会は、6月17日から7月6日までの20日間にわたって開会されました。
今定例会では、各会派議員による一般質問が行われたほか、区長提出議案7件を可決、2件を同意、報告1件を了承しました。議員提出議案は2件を可決しました。請願・陳情は、請願1件を採択、陳情12件を不採択、新たに請願1件、陳情4件を閉会中の継続審査としました。

ついて強く要望する。

(衆・参議院議長、内閣総理・経済産業・国土交通大臣、東京都知事あて)

会派名称の変更

8年8月1日付けで次のとおり会派名称が変更になりました。

(変更前)立憲・れいわ・市民の会
(変更後)立憲・市民の会

議会情報公開請求を電子申請で行えます

8年8月1日より、議会情報公開請求を電子申請(LOGOフォーム)により行えるようになりました。詳しくは豊島区議会ホームページをご確認ください。(議会情報公開請求については8面にも掲載しています。)

主な掲載内容

- 議案等の審議結果一覧……2面
- 区政のここが聞きたい
～一般質問(要旨)～……3～6面
- 常任委員会Q & A ……7面
- 特別委員会活動状況/
情報公開制度について等……8面

○：可決等に賛成　×：可決等に反対

議案等の概要と審議結果														公明党 (7人)	豊ファーストの会 (7人)	自民党豊島区議団 (7人)	維新・無所属 (4人)	日本共産党 (4人)	立憲・れいわ (3人)	無所属元気の会 (1人)	立憲民主 (1人)	結果
番号	件名	概要																				
報告第4号	令和7年度豊島区一般会計繰越明許費及び令和7年度豊島区一般会計事故繰越しの報告について	繰越明許費（繰越総額18億4,891万1,673円）及び事故繰越し（60億315万8,000円）を報告する。	了承																			
第31号議案	児童相談所を設置する特別区における措置費共同経理課の共同設置に関する規約の一部変更について	児童相談所を設置する特別区における措置費共同経理課の共同設置に関する規約の一部変更について協議する。	○	○	○ 欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
第32号議案	豊島区特別区税条例（一部改正）	地方税法の一部改正に伴い、公的年金等受給者の扶養親族等申告書の提出義務の範囲を拡大すること及び特定暗号資産に係る譲渡所得等の区民税の課税の特例を定めること等について所要の改正を行う。	○	○	○ 欠席	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
第33号議案	豊島区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例（一部改正）	「池袋駅東口A地区地区整備計画」、「池袋駅東口C地区地区整備計画」、「池袋駅東口D地区地区整備計画」、「池袋駅西口B地区地区整備計画」及び「池袋本町地区地区整備計画」の都市計画決定に伴い、各地区地区整備計画の区域内における建築物の制限等について所要の改正を行う。	○	○	○ 欠席	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
第34号議案	豊島区立地域文化創造館条例（一部改正）	千早地域文化創造館に多目的会議室等を新設するほか、同館の使用料について所要の改正を行う。	○	○	○ 欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
第35号議案	千早地域文化創造館改築工事請負契約の一部の変更について	変更理由：工事請負契約約款第24条第6項により契約金額を改める。	○	○	○ 欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
第36号議案	令和8年度豊島区一般会計補正予算（第2号）	補正予算額：3億9,770万3,000円 補正後の額：1,704億8,916万2,000円	○	○	○ 欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
第37号議案	豊島区副区長の選任について	被選任者：藤原 健二氏	○	○	○ 欠席	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意				
第38号議案	令和8年度豊島区一般会計補正予算（第3号）	補正予算額：2億2,480万2,000円 補正後の額：1,707億1,396万4,000円	○	○	○ 欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
第39号議案	豊島区監査委員の選任について	被選任者：戸塚 留名氏	○	○	○ 欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意				
議員提出議案第6号	豊島区議会情報公開条例（一部改正）	電子申請システムによる公開請求手続きの実施に伴い、所要の改正を行う。	○	○	○ 欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
議員提出議案第7号	中東情勢による原油・ナフサ等を原料とする建設資材等の価格高騰及び供給不足への対応を求める意見書	1面をご覧ください。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				

請願・陳情の審議結果		公明党	都民ファーストの会・国民	自民党豊島区議団	維新・無所属	日本共産党	立憲・れいわ	無所属元気の会	立憲民主	結果
5陳情第11号	公共施設である庁舎内において政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成と欠席	継続に賛成	継続に反対	継続に反対	継続に反対	継続に反対	継続審査
5陳情第13号	自民党区議の政治資金規正法違反に関する陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成と除斥・欠席	継続に賛成	継続に反対	継続に反対	継続に賛成	継続に賛成	継続審査
6陳情第7号	自民党豊島区議団による政治資金規正法違反の全容解明を求める陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成と除斥・欠席	継続に賛成	継続に反対	継続に反対	継続に賛成	継続に賛成	継続審査
7陳情第20号	公共施設内での労組加入、政党機関紙の勧誘等に関する調査及び是正を求める陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成と欠席	継続に賛成	継続に反対	継続に反対	継続に反対	継続に反対	継続審査
8請願第2号	中東情勢による原油・ナフサ等を原料とする建設資材等の価格高騰及び供給不足への対応を求める請願	採択に賛成	採択に賛成	採択に反対と欠席	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択
8請願第3号	豊島区唯一の公共ボルダリングウォール存続についての請願	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成と欠席	継続に賛成	継続に反対	継続に反対	継続に反対	継続に反対	継続審査
8陳情第12号	事業系廃棄物不法投棄に関する行政指導及び是正措置の要請についての陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
8陳情第13号	豊島区の公営住宅、家賃補助などを求める陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に反対	不採択に反対	不採択に賛成	不採択に反対	不採択
8陳情第14号	選挙のポスター・公営掲示板の増設を求める陳情	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成と欠席	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択
8陳情第15号	移動図書館の運行を求める陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に反対	不採択に反対	不採択に反対	不採択に反対	不採択
8陳情第16号	警察相談窓口が機能していない問題及び生活被害についての陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
8陳情第17号	mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
8陳情第18号	教育機関が関与する外部活動の安全確保および中立性の徹底に関する陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
8陳情第19号	豊島区内の公立小・中学校における年間のいじめの認知件数を図にしホームページ内の目立つ場所に掲載することを求める陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
8陳情第20号	地域猫活動における餌の管理責任の明確化についての陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
8陳情第21号	豊島区管轄地内に放置された無許可設置物への警告表示についての陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
8陳情第22号	飼い主のいない猫の不妊去勢手術費助成制度の見直しについての陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
8陳情第23号	高層区長の区長選挙に関連する公職選挙法上の疑義について、説明責任履行を求める陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択
8陳情第24号	高層区長居住タワーマンションの家賃公費支出の妥当性検証及び公用車による西東京市送迎に伴う公金支出の返還を求める陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成と欠席	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択

区民の皆様様のスポーツ推進と健康増進を図るため、スポーツ推進条例の制定に向け、検討協議会が設置されました。第1回の協議会を8年7月15日に実施し、会長・副会長の選任、今後のスケジュール等の確認をしました。また、8月7日には、議員提案で条例を制定している神奈川県横須賀市議会を視察し、活発な意見交換を行いました。今後も条例制定に向け、検討していきます。

スポーツ推進条例検討協議会が設置されました

島村 高彦（公明党）
細川 正博（都民ファーストの会・国民）
北岡 あや子（公明党）
原田 たかき（都民ファーストの会・国民）
井上 幸一（自民党豊島区議団）
松下 創一郎（自民党豊島区議団）
ふるぼう 知生（維新・無所属）
小林 ひろみ（日本共産党）
塚田 ひさこ（立憲・市民）
（令和8年9月1日現在）

議会改革検討会委員

◎委員長 ○副委員長

豊島区議会では、議会運営・活動全般を調査検討し、議会改革に向けた方策・要望をとりまとめ、検討結果を正副幹事長会に報告することを目的に、議会改革検討会を設置しています。各会派より提案された29の検討項目が正副幹事長会から下命されており、現在は、「予算・決算特別委員会について」、「議会報告会のあり方について」、「政務活動費のあり方について」等について協議を行っています。

議会改革検討会を設置し、検討を行っています

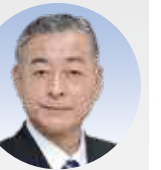
区政のここが聞きたい

第2回定例会一般質問(要旨) 6月23・24日



※本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会及び予算・決算特別委員会の録画映像を、区議会ホームページで公開しています。

新たな希望を生み出すまち・豊島



公明党
島村 高彦



●小規模事業者支援について

問 中東情勢により資材を仕入れることができず、苦しんでいる小規模事業者に対し具体的な支援を。今後の区の方針は。

答 事業者の声をしっかり聞き、課題整理を行い、補正予算を組むなど区としてやるべきことはスピード感を持って対応する。

●防災対策について

問 8年11月に防災庁が設置されるが、その設置目的は区の防災対策にどのように反映されるのか。

答 事前防災強化、救援センターの生活環境と区民の防災意識向上を目指し、体制を構築する。

●住宅確保要配慮者支援について

問 入居前の住宅確保や入居中、退去時、死亡時の各支援について今後の区の取組は。

答 居住支援バンクの充実や各居住支援団体の活動内容の広報、居住支援セミナー等の開催を通じて支援の充実を図っていく。

問 住宅要配慮者が不動産店で必要情報が入手できるようにする取組の実績は。全不動産店で具体的支援を実施しているのか。

答 現在57店舗が居住支援事業協力店として名簿登録済。入居相談窓口や助成制度を紹介するパンフレット作成やガイドブック改定なども予定している。

区民に寄り添った安全・安心で持続可能なまちづくりについて



都民ファーストの会・国民
細川 正博



●客引き行為等の防止

問 客引き・客待ち行為等の規制強化について区の考えは。

問 要配慮者支援を行う不動産事業者や家主にメリットを付与すべきと考えるが今後の方針は。

答 昨年度からセーフティネット専用住宅の家主への成約謝礼金を支払う事業を実施していたが、別途、今年度から、居住支援協議会としてしま居住支援バンク登録住宅へ入居成約時に家主と仲介事業者への報奨金を交付する事業をモデル実施予定。



身近な不動産店での情報提供を

●投票困難者支援について

問 投票困難者の増加に対する移動支援等の今後の方策は。

答 福祉部署や関係団体と連携し、投票困難者に寄り添った制度改正を国に対し要望したい。

●視覚障がい者支援について

問 国道である新庚申塚駅前の歩道への点字ブロック設置を国に求めるべき。区の考えは。

答 昨年度、点字ブロックの設置状況を確認し、不足箇所について鉄道事業者や国道、都道の管理者へ必要な是正を要請した。

制強化について区の考えは。

答 どのように規制できるか十分検討し、条例改正を確実にかつスピード感を持って行いたい。

問 客引き・客待ち行為等を防ぐ対策の実効性を高めることを求めるが、区の考えは。

答 店舗に対して、警察と連携して、より強固な対策を検討する。町会・商店会の皆様を中心にパトロールメンバーを拡充し、継続的にパトロールを展開する。

●災害対策の体制

問 台風6号への実際の対応を受けて地域防災計画の見直しの検討をすべきでは。

答 台風対応では、警報発令時に避難指示を出す判断方法、自主避難所の位置付けや開設方法、神田川流域の避難指示発令時の救援センターの選定などに課題があった。関係部署と検討して地域防災計画を修正する。

●行政サービスのデジタル化

問 利用者目線でのWEB手続きの点検及びガイドラインやチェック体制の検討について区の見解は。

答 L O G O フォームをアンケートで利用する場合を除き、申請内容を確認できる設定に統一するよう、ガイドラインを見直す。庁内研修を実施し、利用者目線に立ったサービス水準を確保できるよう努める。

●遺贈寄附という選択肢

問 民間事業者と提携して遺贈寄附の受け皿を作る取組を行っているかがか。

答 川崎市などの先行事例を研究しながら、民間事業者等と連携した遺贈寄附の受け皿づくりの実現に向けて検討を進める。

●無電柱化の更なる推進

問 新たな無電柱化推進計画の主な内容は。

答 緊急輸送道路に接続する区道を優先整備路線として選定することを計画に織り込む予定。区特有の課題解決への整備方針を示し、整備手法等を記載する。あわせて、新たな電柱設置抑制のため占有制限などの制度を紹介する。

問 都電荒川線沿線のバラの活用

答 都電沿線のバラを活かすべくと考えるが、現状の取組と今後の展開は。

答 観光協会との広報連携やイ



大塚バラまつり

優しさと強さで紡ぐ、豊島の未来



自民党豊島区議団
芳賀 竜朗



●区内事業者との契約について

問 総合評価方式の防災活動点において、参加型防災活動と団体が自ら企画する防災活動を別個に評価する仕組みが必要では。

答 今年度、総合評価競争入札推進委員会が別個に評価する仕組みを審議の上、来年度からの実施を目指す。

●街の安心安全について

問 繁華街における客引き・客待ちをしている「人」と「事業者」への現在の区の対応は。

答 「人」と「事業者」いずれに対しても、条例に基づく段階を踏んだ取締りを実施している。

問 スーツケースの不法投棄対策の検討状況は。

ンバウンド客に向けた情報発信を強化する。都電沿線の自治体と連携した広域的な回遊促進に取り組む。

●区立幼稚園のあり方

問 区立幼稚園の次年度以降の園児募集方針と募集を増やすための取組について区の見解は。

答 区立幼稚園3園は、次年度も3園全てで園児募集を行う。特別支援教育の充実、小学校との円滑な接続、地域資源を活用した体験活動などの魅力を伝える。また、預かり保育時間の拡大を検討している。

問 未就園児の実態把握及び、幼児教育情報が十分に届いていない家庭に区立・私立幼稚園の選択肢があることを積極的に伝えてはどうか。

答 広報としまやHPに加えて、5歳児健診の際に改めてアナウンスする。

答 宿泊施設やスーツケース販売店に、多言語による不法投棄禁止のチラシを配付し、周知いたたく。また、事業者によるスーツケースのリユースサービスを外国人旅行者に周知するため、調整を進める。

●未来へ進む教育施策

問 チャレンジクラス「スリジエ」の現在の成果の要因は。

答 先行自治体へのヒアリングなど開設前の丁寧な準備と、教職員への研修の実施や通常学級の生徒へのスリジエに対する理解促進の取組など学校全体で生徒を支える環境づくりが大きい。

●望まない受動喫煙防止と公衆喫煙所の整備について

問 大塚駅南口公衆喫煙所設置の進捗状況は。

答 都の占用許可取得に向けた事前調整を終え、本年10月の開設を予定している。



※完成イメージにつき実際とは異なります。

大塚駅南口公衆喫煙所

整備を進め、再開発工事中においてもにぎわいを波及させていきたいが、いかがか。

答 豊島区都市づくりビジョンにおいてにぎわいと憩いの場の核として位置付けた西池袋公園再生の実現に向けて検討する。

問 今後デザインマンホールの積極的な設置に取り組んでいただきたいが、区の所見は。

答 作品の権利元の企業との調整や、まちの回遊性が広がるような場所の選定、費用対効果などを勘案しながら検討していく。

問 KADOKAWAアニメスタジオ移転に対する期待、効果、影響の認識はいかがか。

答 飲食店・小売店・サービス業などでの消費の増加、居住需要の増加による地域経済の活性化を見込んでいる。アニメの産業拠点としての池袋の発展を期待し、連携、支援に取り組む。

問 国立・私立の学校、フリースクール、インターナショナルスクールに通う学齢期の子にも給食費相当額の補助をすべき。

答 国立・私立の特別支援学校在籍者には補助を実施済。フリースクール等は慎重に検討。

問 暮らしと営業を守り、誰もがその人らしく生きられる権利を保障するために

答 適用の判断基準等と合わせて検討中である。

問 国立・私立の学校、フリースクール、インターナショナルスクールに通う学齢期の子にも給食費相当額の補助をすべき。

答 国立・私立の特別支援学校在籍者には補助を実施済。フリースクール等は慎重に検討。

日本共産党
小林 ひろみ



豊島区たばこルールチラシ

問 新設された健康づくり支援拠点「わたしメンテラボ」の健康相談コーナーにはユースクリニクの機能を期待する。子ども若者の集まる区の施設で出張版としても実施できないか。

答 ユースヘルス相談の検討と併せて、出張型相談も関係部署と連携して段階的に検討する。

支援のあり方検討委員会で議論し、必要な支援策を検討する。

問 ストーカーやDVの重大化や再発を防ぐため、犯罪等の予防として加害者支援を検討すべき。区の見解は。

答 再発防止には加害者への働きかけが重要と認識。民間支援団体・専門家と連携して支援プログラム導入に向けて取り組む。

多様性を認め合う
社会の実現に向けて

立憲・れいわ
西崎 ふうか

問 民泊と一室旅館について

問 民泊同様、一室旅館についても対策をするべきでは。

答 豊島区旅館業法施行条例の早期改正に向け、検討している。

問 池袋駅周辺まちづくりについて

問 池袋西口地区の再開発の本体工事開始前に西池袋公園の再

子どもたちが誇れる豊島区へ！未来を支えるまちを目指して！



維新・無所属
入江 あゆみ

問 不登校児童生徒の保護者支援について

問 不登校経験者の保護者が懇談会等に参加するなど、同じ立場から支える仕組みの構築を。

答 民間の不登校経験の保護者による講演会を区として後援。先行事例を参考に、保護者を支える仕組みを検討していく。

問 保育士の確保と処遇改善について

問 次世代型の業務効率化への支援が今後の区独自支援の焦点となるべきと考える。見解は。

答 次世代型システムやAI等の活用は推進すべきと認識。多大な費用負担や技術的ハードル

整備を進め、再開発工事中においてもにぎわいを波及させていきたいが、いかがか。

答 豊島区都市づくりビジョンにおいてにぎわいと憩いの場の核として位置付けた西池袋公園再生の実現に向けて検討する。

問 今後デザインマンホールの積極的な設置に取り組んでいただきたいが、区の所見は。

答 作品の権利元の企業との調整や、まちの回遊性が広がるような場所の選定、費用対効果などを勘案しながら検討していく。

問 KADOKAWAアニメスタジオ移転に対する期待、効果、影響の認識はいかがか。

答 飲食店・小売店・サービス業などでの消費の増加、居住需要の増加による地域経済の活性化を見込んでいる。アニメの産業拠点としての池袋の発展を期待し、連携、支援に取り組む。

日本共産党
小林 ひろみ

多様性を認め合う
社会の実現に向けて

立憲・れいわ
西崎 ふうか

問 民泊と一室旅館について

問 民泊同様、一室旅館についても対策をするべきでは。

答 豊島区旅館業法施行条例の早期改正に向け、検討している。

問 池袋駅周辺まちづくりについて

問 池袋西口地区の再開発の本体工事開始前に西池袋公園の再

子どもたちが誇れる豊島区へ！未来を支えるまちを目指して！

不登校児童生徒の保護者支援について

不登校経験者の保護者が懇談会等に参加するなど、同じ立場から支える仕組みの構築を。

民間の不登校経験の保護者による講演会を区として後援。先行事例を参考に、保護者を支える仕組みを検討していく。

機器と電力負担について

問 猛暑・物価高・電気代上昇・新たな省エネ基準が高齢者世帯・低所得世帯等の区民生活や区内事業所へ及ぼす影響は。

答 食材やエアコン価格など生活に不可欠な経費の上昇は、一般的な世帯や企業に比べ、高齢者世帯や低所得世帯、物価上昇分を利用料に転嫁しにくい事業者などに及ぼす影響は大きい。

問 東京ゼロエミポイント等を踏まえた区内の省エネ性能の高いエアコンへの更新状況について



エアコンクリーニングの補助を

て、区の認識は。

答 更新状況の全体像は把握できていないが、区民の関心は高いものと認識している。

誰もが共に育つことのできる地域社会の実現について



立憲民主
さくま 一生



●児童発達支援事業について

問 駒込のみみじ幼稚園では、幼児教育のノウハウを活かしながら児童発達支援事業を併設し、地域の子どもたちを支える意欲的な取組を行う。事業者が新たな挑戦をしやすくなるような柔軟な制度運用は可能か。

答 同幼稚園の場合も法に基づき基準の遵守が前提となるが、事業者と打ち合わせを重ね、できるだけ柔軟な対応を実現させ、新たな挑戦を応援できるよう、都と連携を図る。幼稚園は保育所と異なり、一体的支援が認め

誰一人取り残さない、やさしさあふれる豊島の街づくり



公明党
北岡 あや子



●命を守る防災対策について

問 防災協定締結後の課題認識は。協定の実効性を高めるために、既存の防災訓練への参加や実践的な訓練の充実を図るべきと考えるが、いかがか。

答 協定の中にはかなり以前に



真のインクルーシブの実現を!

られていない現状があるが、インクルーシブな子どもたちの交流の場の創出は必要。今後も国・都の動向を注視し、多様性を育む子どもたちの交流に努める。

くりにについて

問 今後の旅館業法施行条例改正後においても、従業員が常駐しない状況が続く既存の旅館業事業者に対する区の対応方針は。

答 是正されるまで指導を行い、必要に応じ立入検査を実施するなど、指導・監督を徹底する。

問 経済的に困窮している家庭の子どもたちへの夏季休業中の食の支援について、区の考えは。

答 夏休み期間中の子ども食の支援に力を入れる子ども食堂や地域の民間支援団体に積極的な支援を行っていく。

●健康・福祉の推進について

問 個別に対応してきた取組をグリーンフケアという視点で整理体系化し、誰一人取り残さない支援の強化を要望する。

答 現在、グリーンフケアに相当する相談窓口の一部を「大切な人を亡くした遺族に対する窓口」として案内している。今後は、既存の取組を整理、体系化し、より多くの人が状況に応じて支援を受けられるよう図っていく。

全世代に寄り添う区政を目指して



都民ファーストの会・国民
原田 たかき



●子供・教育施策について

問 千川中学校複合施設改築後の「学び舎びいす」活用方法を決定するスケジュールは。

答 最短で11年度から活用開始見込みのため、9年度半ばに一定の結論が必要と考える。

問 としま文化応援団事業では多彩な文化体験が予定されているが、情報にたどり着くまでのハードルが高いため、開催時期の近い助成活動から個別に情報発信する必要がある。周知に関

楽しみながら認知症予防につながるプログラムの導入検討を。

答 他区のプログラムを参考に、より多くの方に参加していただく新たな取組を検討していく。

問 高齢者の外出支援策として、区独自のシルバーパス購入費助成を導入すべき。いかがか。

答 移動支援、健康づくりへの応援策として、購入費助成の実施に向け検討を進める。



区独自の
シルバーパス購入費助成推進を

●地域における緑の適正管理について

問 一律年3回の公園の除草について、気候変動や地域特性等にに応じた管理手法が必要では。

答 各公園の実態を踏まえて、回数の見直しを検討していく。

する区の現状認識と関与方針は。



子ども・若者たちに文化芸術体験を

答 極めて重要なポイントであり、タイムリーでわかりやすい

情報発信に積極的に取り組む。

●現役世代に関する施策

問 労働報酬下限額の設定により、経験差で金額に差をつけることが難しくなる等の声がある。現場の実情への配慮は。

答 区の請負契約では、見習い・手元等を対象とした労働報酬下限額を別に設定している。

問 としま賃上げ促進支援金は産業振興施策に労務の視点を導入した点が画期的と評価するが、賃上げによる優遇措置を広げること踏まえた、今後の労務施策の展開方針は。

答 例えば、中小企業支援金の金額や補助率の上乗せ、イベント出展条件の緩和等が考えられ、

着実な成長で次の未来へ 1



自民党豊島区議団
松下 創一郎



●災害対応について

問 6月3日の台風による神田川危険水域への到達について、区の認識と今後の対応は。

答 今回、貯水池での取水開始の上で、降雨量予想から警戒水位を超える可能性が高いと考え避難指示を発出した。今後は降雨量予想などの情報を更に精査し、避難指示等を判断する。

●都市開発について

問 池袋駅東口A・C・D地区の地区計画変更への区の期待は。建物の統一感は損なわれないか。

答 建物の更新や防災性の向上と共に、誰もが居心地の良い歩きたくなるまちの実現ができる制度だと期待する。景観計画などに基準を設けるため、一定の統一感は一感ほならながら多種多様な建物を建築できると考える。

●家庭ごみの排出について

問 適切な時間にごみを排出さ

としま賃上げ促進支援金の効果を検証の上、導入を検討する。

●高齢者施策について

問 入浴事業のとしま・おたっしやカードの利用可能範囲を地域の実情に応じて拡大すべき。

答 公衆浴場を利用しにくい地域での区外利用については、利用状況の分析や浴場組合の意見を伺い慎重に検討を進めていく。

●地域イベント支援

問 イベント支援制度の改革とともに、国や都の補助金の案内や申請支援が必要。区の見解は。

答 条件面の良い助成制度を案内の上、助成制度の活用に向けた関係機関への問い合わせや申請サポートを実施している。

せる工夫と更なる取組方法は。

答 集積所への看板設置によるルール周知のほか、ごみ分別アプリやHP、SNSを通じて周知を行っている。今後も地域の情報提供のもと、実情に応じた対策に地道に取り組む。

●外国人住民について

問 外国人の窓口手続きの困難さ、時間がかかる要因は何か。

答 外国人の海外からの転入は通常の住民登録のほか検査・手続きが必要。また国民健康保険への新規加入が多いことにより、手続きに時間がかかる。

問 手続きの窓口を分け、合計の待ち時間を短縮できないか。

答 繁忙期間に海外転入者専用窓口を設ける対応を検討する。

●スポーツについて

問 保健所跡地の前面駐車場を活用し、アーバンスポーツを披露する機会を設けてはどうか。

※長期休暇期間中の子どもへの食の支援…第2回定例会最終日に補正予算が上程され可決。長期休暇期間中に平均週3日以上食事提供を行う子ども食堂等への補助金の増額及び長期休暇期間中に学童クラブで配達弁当を利用する家庭への補助金が決定した。
※グリーンフケア…身近な人との死別や大切な存在を失った場合など、大きな喪失体験により深い悲しみを経験した人に寄り添い、立ち直りを支援すること。
※シルバーパス購入費の助成…第2回定例会最終日に補正予算が上程され可決。区独自の購入費助成が決定された。



アーバンスポーツの披露の機会を

例えば、「TOSHIMA STREET FES」と連

健康で安全・安心なまちづくりをめざして21



維新・無所属
林 一葉



●ウォーカーカブルなまちづくりについて

問 ウォーカーカブルなまちづくりの財源確保に向けた都市再生関連支援制度の活用検討は。

答 持続可能とするための財源確保は重要であることから、支援制度の活用について検討する。

問 東通りの無電柱化に係る都との協議状況及び実現可能性についての認識は。

答 早期実現は困難な状況であり、都の補助制度を活用するための協議は行っていない。



ウォーカーカブルなまちづくりを

●旅館業及び住宅宿泊事業（民泊等）について

問 騒音、ごみ、喫煙などの苦情が繰り返される住宅宿泊事業

動したイベントを実施するなど、地域に開かれた発信拠点となるよう活用を検討する。

●空き家について

問 空き家実態調査の項目は何か。その調査方法及び手順は。

答 空き家の戸数、老朽度、管理状況、放置の背景に加え、今後の利活用等に向けた所有者の意向を把握する。現地での外観目視調査の後、所有者へアンケート調査を行う。

者への指導監督は。

問 運営が改善されない不適正事業者に対しては、条例に基づく勧告や、住宅宿泊事業法に基づく業務改善命令等を行い、事業者名を公表するなど、指導監督の徹底を図る。

問 改正を予定している旅館業法施行条例改正の課題認識は。

答 従業員が常駐していない一部屋旅館の増加に伴う住環境悪化への苦情や不安の声を直接数多く伺っている実情から、まずもっての課題と捉え、改正の準備に至った。

●動物との共生について

問 東池袋中央公園の再整備・活用におけるドッグランを含む人と動物の共生空間、ペット共生空間の導入についての見解は。

答 都市計画変更の方針のもと、区民の方々と来街者の意見を広く伺いながら、公園の整備内容を検討する。

●国際化の進展と地域経済・制度運営の公平性について

問 課税関係や外国系決済サービス等の実態把握が難しい取引

形態への認識及び国・都への制度改善や実態把握強化の要望は。

答 税務調査や金融監督等の面

誰もが人間らしく安心して暮らせる豊島区政へ



日本共産党
儀武 さとる



●住宅対策について

問 税金が37億円も投入された区役所の向かいにある市街地再開発ビルの住まいは、1億数千万円から約3億円で発売。共働き世帯でも買うことができない。子育て世帯、高齢者などが入れる区営住宅の新規建設を。

答 区営住宅を改築の際、住戸数を増やすこととしている。

問 2025年の高齢者向け福祉住宅の登録者は20人だが、6月現在、入居は3人にとどまり、登録者のほとんどが入居できていない。福祉住宅を増設する等、区の責任で対応すべき。

答 福祉住宅の増設の必要性も含め、本区の住宅支援策の拡充に向け検討を進めていく。

●地域公共交通について

問 シルバーパスについて、高



シルバーパスの購入費助成を

で課題があると認識している。当該問題について、現時点で改めての要望は考えていない。

問 高齢者の外出機会を増やすことで、健康や利便性の向上を図るため、一律千円に負担軽減をすべきと考えるが、いかがか。

答 70歳以上の高齢者に対する個人負担軽減策の実施に向け検討を進める。

●ごみ問題について

問 区民へのごみ有料化の押し付けでは、ごみ問題は解決しない。区民の暮らしを守るために区長は断固反対すべき。

答 家庭ごみ有料化には数多くの課題がある。区民生活への影響も大きいことから、23区全体で慎重な検討を行っていく。

●巣鴨五丁目児童遊園の代替地について

問 新設公園整備にあたり、防災機能の強化と地元要求の反映をどのように考えているか伺う。

答 7月からワークショップを開始し、地元の皆様の御意見を踏まえて整備方針を策定する。

問 災害時の断水等にも使用可能な循環型トイレの設置を検討すべきと考えるが、いかがか。

答 高松地区に移動可能な循環型トイレを導入予定。実際に運用する中で他の災害用トイレと比較し有効性等を検証していく。

給食のない夏休みをどう支える？子どもの食と見守り支援の拡充を



立憲・れいわ
川瀬 さなえ



●子どもの食支援とアウトリーチ支援について

問 ＊こども家庭庁通知を踏まえた「地域こどもの生活支援強化事業」等を活用した長期休暇期間中のひとり親家庭等への支援や民間団体と連携したモデル事業を実施すべきでは。

答 長期休暇期間中は、子どもの食の確保や、孤独・孤立を防ぐ見守りの重要性が高まると認識している。現在、国の事業を活用し、子ども食堂等への補助上限額の追加拡充に向けた準備を進めている。また、子どもの食支援に取り組む民間支援団体

公共施設の将来ビジョンとデジタル行政の推進について



都民ファーストの会・国民
宮崎 けい子



●公共施設の有効活用と将来のビジョンについて

問 公共施設の暫定利用の長期化を防ぐための区の取組は。

答 新たなニーズへの対応や施設改築時の仮施設として有効活用するなど、検討を進めている。

●デジタル活用と業務改革について

問 より幅広い機能を持つ生成AI活用の検討と職員がより生成AIを活用可能にするための体制整備・人材育成の方針は。

答 今年度、資料作成効率化を目的に新しい生成AIを導入する。勉強会実施や、DX推進旗振り役の職員をアンバサダーに選任し、人材育成に取り組む。



生成AI活用による業務改革を

●豊島区こどもつながる定期預かり事業について

問 区境在住者など区外施設利用者に対する配慮ある運用と、都や国に対し制度改善要望を検討しているか。

答 自治体間の情報共有などの課題解決に取り組み、財政支援拡充を国や都に要望する。



子どもの食と見守り支援を

※シルバーパス購入費の助成…第2回定例会最終日に補正予算が上程され可決。区独自の購入費助成が決定された。
※長期休暇期間中の子どもへの食の支援…第2回定例会最終日に補正予算が上程され可決。長期休暇期間中に平均週3日以上食事提供を行う子ども食堂等への補助金の増額及び長期休暇期間中に学童クラブで配達弁当を利用する家庭への補助金が決定した。

常任委員会



総務委員会

開会日 6月26日(金)・7月6日(月)
案件 議案3件・陳情4件・報告7件等

●選挙のポスター公営掲示板の増設を求める陳情

問 今後、千川の地域にも設置を進める方向とのことだが、候補地などの考えは。

答 区立の施設、公園等に設置できる場所がないか探していきたいと考えている。

問 千川以外の地域でも、公営掲示板がないような地区はあるのか。

答 町丁名別の町名で見ると、設置がなかったのは千川のみであった。

問 掲示板の設置は、地元の理解を得ながら進めていくことになると思うが、区の見解は。

答 設置場所については、各町会、町会長のご意見も伺いながら検討していきたい。

●令和8年度豊島区一般会計補正予算(第2号)

問 低所得子育て世帯等への食料支援事業実施に係る補正について、一世帯当たり6千円の区内共通商品券配付の算出根拠は。

答 給食が長期間なくなる夏休み期間中の子どもの食の支援を考慮しており、小・中学校の給食費平均額がおよそ1万2千円弱となることから、その半額程度の6千円としている。

問 今回、紙の商品券の発行とのことだが、デジタル商品券も若い世帯だとなじみがあると思

われる。紙とした理由は。

答 豊島区ではデジタル商品券を導入していないという事情と、大至急配るにあたり、日頃発行している商品券のほう素早い対応ができるという配慮である。

問 予防接種事業経費について、これまで風しんに対し行っていたものに麻しんを追加することだが、その対象者は。

答 豊島区に住民登録がある満19歳以上70歳未満のうち、妊娠を希望される女性もしくは妊娠を希望される女性のパートナー及び同居者、妊婦のパートナー及び同居者となる。

問 千代田区は麻しんワクチンについて広く無料接種を増やしている。区としてそのような検討は行ったのか。

答 まず一番緊急性の高い妊婦と1歳前のワクチン未接種の子どもを守ることを最優先した。対象者については、流行状況等を見ながら検討していきたい。

区民厚生委員会

開会日 6月26日(金)
案件 議案1件・陳情4件・報告4件等

●豊島区特別区税条例(一部改正)

問 個人住民税にて公的年金等受給者の扶養親族等申告書の提出義務範囲を拡大した理由は。

答 これまで年金受給者については、所得税の課税者に扶養親族等申告書を提出いただければ、住民税についても、その申告書を使用して課税ができた。しか

し、7年度の税制改正により、所得税の基礎控除が引き上げられたため、所得税は課税されず、住民税だけ課税される方が発生した。住民税だけ課税される方の扶養親族の状況を把握するために申告書の提出義務範囲を拡大した。

問 特定暗号資産取引に係る区民税課税の特例を定める背景は。

答 暗号資産はこれまで、金融商品ではなく、決済手段という扱いだった。一方で投資家には投資対象として見られ、運用目的で売買する人が増えてきた。改めて金融商品として位置付け、他の株や債券と同等の扱いをしていく。

問 譲渡した土地等が、地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域、土砂災害特別警戒区域、または浸水被害防止区域内に存する場合、軽減税率等の特例適用ができないとあるが、区内に該当区域はあるのか。

答 土砂災害特別警戒区域が区内に8箇所ある。

問 土砂災害特別警戒区域では、どのような取引で軽減税率等の特例が適用されなくなるのか。

答 ある一定の広い範囲の区域を、住環境の向上目的で売買する場合である。事業例として、密集市街地整備法による防災街区整備事業や、市街化区域等において、病院や教育施設等を併設する等の優良な建築物を建築する事業などがある。

●mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業中止の意見書提出を求める陳情

問 コロナワクチン接種と死亡との因果関係について区の見解は。

答 ワクチンが接種された時期

はコロナウイルス感染症による死亡例が多かった時期と重なる。必ずしも、ワクチンによって死亡率が上がっていることを示すものではないと考える。

都市整備委員会

開会日 6月29日(月)
案件 議案1件・陳情2件・報告5件等

●豊島区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例(一部改正)

問 地区計画の実効性を確保するための条例改正と認識しているが、どのような都市空間の実現を見込んでいるか。

答 大型開発だけでなく、個別の建て替えも促進することで、防災性の向上や歩行者空間の確保、回遊性の向上などを見込む。

問 新たに建築してはならないことになるエリアに、規制対象の建築物は存在するのか。

答 現状で性風俗関係の店などはなく、今後も環境が守られるように規制エリアを追加する。

●豊島区の公営住宅、家賃補助などを求める陳情

問 区として公営住宅を新設する余地について、区の考えは。

答 区内の住宅総数が居住世帯数を上回るため、民間賃貸住宅の活用を重視する。公営住宅の建て替え時には、住戸数を増やす方針である。

問 区営住宅に関して、單身用がないのはどういった経緯か。

答 都から世帯用住宅を移管されたため。

●豊島区空家等対策計画の改定について

問 区が把握している対象物件数はどれくらいか。

答 平成28年度の調査で把握した約600戸の4割程度が今も空き家であり、新たな空き家も想定される。今後の実態調査により改めて正確な数を把握していく。

問 空き家の防災面の問題に対する区の見解は。

答 耐震化されていない空き家は災害時に倒壊する恐れが高い。調査により老朽度を確認のうえ、危険性の高いものから優先的に所有者に対処を働きかける。

●巣鴨駅北口ロータリー周辺の浸水対策について

問 どの程度の降雨量まで対応できることが想定されるのか。

答 1時間当たり75ミリ程度の雨に耐えられるよう、都の再構築工事が進められる予定である。

問 都の工事が完了するまでに区としてできる浸水対策は。

答 既に排水工事を実施。台風に備えた土のうの配布や、梅雨時期の集水樹の定期的な清掃なども実施している。

子ども文教委員会

開会日 6月29日(月)・7月1日(水)
案件 議案2件・請願2件・陳情3件・報告7件等

●児童相談所を設置する特別区における措置費共同経理課の共同設置に関する規約の一部変更について

問 児童相談所を設置する特別区に、新たに11区目の杉並区が加わるとのことだが、新たに特別区内で児童相談所を設置する予定はあるのか。

答 10年7月に北区が開設予定となっている。

●豊島区立地域文化創造館条例(一部改正)

問 利用料金を変更する場合や、

新たに定める場合は、どのようなプロセスを経て決定するのか。今回の条例改正で値上がりはしていないのか。

答 使用料P.Tを開き、他施設の広さや利用内容、他4つの地域文化創造館の利用状況と広さを見て設定している。値上がりはしていない。

●中東情勢による原油・ナフサ等を原料とする建設資材等の価格高騰及び供給不足への対応を求める請願

問 豊島区には中小企業が何社あるのか。

答 約1万9千社ある。

問 中東情勢は刻一刻と変わっているが、区としての課題認識は。

答 としまビジネスサポートセンターでの相談窓口を開設しており、通常の相談に加えて中東情勢に伴う相談も受け付けている。積極的に情報発信し、周知を徹底する。

●豊島区唯一の公共ボルダリングウォール存続についての請願

問 安全面を考慮すると、I・K・E・Bizでのボルダリングウォールの存続は難しいのか。

答 11月のイケビズフェスタまでは利用できるようメンテナンスしているが、ここ最近の老朽度の進展の速さから見て、来年度以降の安全面を担保することは難しいと事業者からヒアリングしている。

問 今後、公共施設への移設や、新たなスペースを検討するとのことだが、具体的な計画は。

答 壁が老朽化し、他施設への移設は不可能である。区民ひろばや体育施設など、身近な公共施設の中から新たな設置場所を今後検討していく。

特別委員会の活動状況
令和7年5月～令和8年5月

豊島副都心開発調査特別委員会

【開会日】

7年5月28日・6月10日・8月5日・
9月12日・11月10日・12月15日
8年1月15日・4月15日・5月15日
【付託事項】副都心としての開
発等の諸問題に関する調査

【調査項目】

- ①都市環境整備に関する諸課題
- ②交通環境整備に関する諸課題
- ③J R 関連の諸課題
- ④その他関連事項

行財政改革調査特別委員会

【開会日】

7年5月28日・6月4日・7月31日・
9月4日・10月29日・12月10日
8年1月13日①・1月13日②・4月
16日・5月19日

【付託事項】特別区の事務事業
及び財政制度に関する調査

【調査項目】

- ①地方自治制度に関する諸課題
- ②特別区の事務事業及び都区の
税財政制度に関する諸課題
- ③その他関連事項



オンラインによる視察風景
（北九州市）

環境・清掃対策調査特別委員会

【開会日】

7年5月28日・6月4日・7月31日・

9月4日・10月30日・12月10日
8年1月9日・4月14日・5月14日
【付託事項】リサイクル及びご
み問題並びに公害・環境問題に
関する調査

【調査項目】

- ①環境対策に関する諸課題
- ②清掃工場対策に関する諸課題
- ③リサイクル・ごみ対策に関す
る諸課題
- ④交通安全対策に関する諸課題
- ⑤その他関連事項



視察風景
（バイオエナジー株式会社）



防災・震災対策調査特別委員会

【開会日】

7年5月28日・6月5日・8月1日・
9月3日・10月28日・12月9日
8年1月14日・4月17日・5月13日
【付託事項】防災拠点、避難路、
避難場所等に関する調査

【調査項目】

- ①地震・水害・感染症等複合災
害対策に関する諸課題
- ②治安対策及び区民の安全に関
する諸課題
- ③その他関連事項



視察風景
（珠洲市役所）



視察風景
（公益社団法人ピースポート災害支援センター）

公共施設・公共用地有効活用
対策調査特別委員会

【開会日】

7年5月28日・6月6日・8月4日・
9月1日・10月30日・12月11日
8年1月9日・4月14日・5月14日
【付託事項】学校跡地、公共施
設及び公共用地のあり方に関す
る調査

【調査項目】

- ①公共施設の再構築等に関する
諸課題
- ②施設・用地の有効活用に関す
る諸課題
- ③その他関連事項

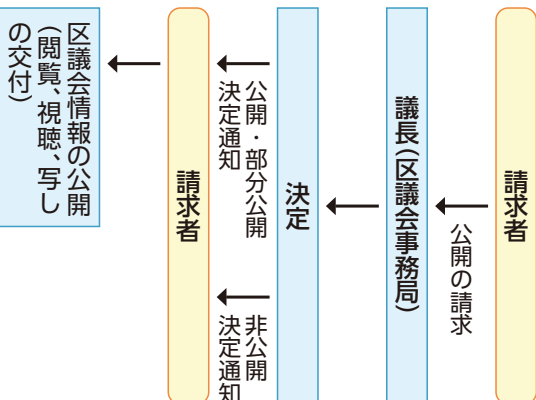


視察風景
（すみだ保健子育て総合センター）

豊島区議会
情報公開制度について

豊島区議会では区民の皆さん
の知る権利を保障し、公正で
開かれた議会を実現するため、
区議会の情報を公開しています。
請求できる情報は、区議会事
務局の職員が職務上作成・取得
した文書等で組織的に用いるも
のとして、議長が管理している
ものです。

豊島区議会情報公開の流れ



議会情報の非公開などの決定
に不服のある場合には、行政不
服審査法に基づく審査請求をす
ることができます。

情報公開・個人情報保護審査会委員

定数11名以内

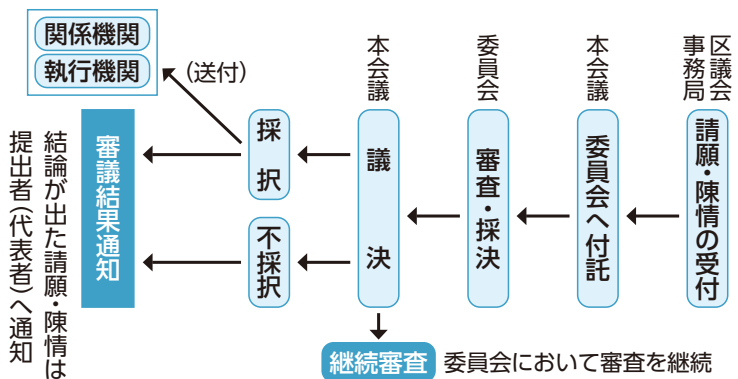
- ◎根岸 光洋（公明党）
- ◎中澤まさゆき（都民ファーストの会・国民
- ふま ミチ（公明党）
- 中山よしと（都民ファーストの会・国民
- 井上 幸一（自民党豊島区議団）
- 芳賀 竜朗（自民党豊島区議団）
- ふるぼう知生（維新・無所属）
- 小林ひろみ（日本共産党）
- 塚田ひさこ（立憲・市民）

請願・陳情の
審査方法について

提出された請願・陳情は本会
議で委員会に付託されます。
委員会では請願・陳情を慎重
に審査し、その内容に議会とし
て賛成できるものは「採択」、そ
うでないものは「不採択」、引き
続き審査をしていくべきものは
「継続審査」として本会議に報
告します。

本会議では、委員会の報告を
もとに最終的な意思決定（議決）
を行います。採択されたもので、
執行機関（区長や教育委員会な
ど）が取り組むことが適当と考
えられるものは、議長から執行
機関へ送付します。また、必要
があれば、意見書などを関係機
関に提出し、実現を要望します。
議会の結論が出た請願・陳情
については、採否にかかわらず
提出者（代表者）に結果を通知
します。

請願・陳情の審査の流れ



議会日程（予定）

令和8年第3回定例会

- 9月9日 告示
- 9月11日 請願・陳情締切※
- 9月16日 本会議（初日）
- 9月25日 本会議（一般質問）
- 9月28日 本会議（一般質問）
- 9月30日 常任委員会
- 10月2日 常任委員会
- 10月8日～26日 決算特別委員会
- 10月28日 本会議（最終日）

令和8年第4回定例会

- 11月11日 告示
- 11月13日 請願・陳情締切※
- 11月18日 本会議（初日）
- 11月25日 本会議（一般質問）
- 11月26日 本会議（一般質問）
- 11月30日 常任委員会
- 12月1日 常任委員会
- 12月8日 本会議（最終日）

※点字による場合は、別途、区議会事務局にご相談ください。

本会議、常任委員会、決算特別委員会はインターネットによるライブ中継を行っています。



広報編集委員会委員

- ◎委員長 ◎委員長代理
- ◎ふま ミチ（公明党）
- ◎中山よしと（都民ファーストの会・国民
- 有里 真穂（自民党豊島区議団）
- 入江あゆみ（維新・無所属）
- 森 とおる（日本共産党）
- 川瀬さなえ（立憲・市民）